

質疑・要望	内 容
意見要望	2月13日の市長の記者会見の「黙っていても雪は消える」の発言が腹立たしかった。
調査結果	市長は記者会見で「今回の雪で一番早く処置したい課題は何か。」と記者に聞かれ、「とにかく市民生活が正常に戻るためにやらなければならないことをやるということが必要だと考えています。黙っていても雪は消えるのですが、このままでは道にできたでこぼこのせいで活動ができない。まずは、これらをしっかり処理することが大事だと考えている。」と回答している。
意見要望	殿下地区は防災ハザードマップでイエローゾーンが多いので、ぜひ安全確保のための調査を行ってほしい。
意見要望	殿下の水谷地区は今年の大雪の際、4日間除雪が入らず孤立した。4日目の午後ようやく除雪が入ったが、車が通れるような除雪ではなかった。地区には高齢者が多く、行政の力がなければ住み続けることができない。今後とも当地区の支援をお願いしたい。
現状説明	昔と比べ、オペレーターの数も除雪業者の人数も大幅に減少している中でこのような大雪となり、市民の皆様にご迷惑をおかけした。今後は、どのような除雪体制を構築していくかが大きな課題である。
意見要望	殿下公民館の建物は耐震診断でE判定であった。市に建て直しを要望したところ、殿下地区は防災ハザードマップでほとんどがイエローゾーンとなっているため、新たな建設は難しいとのことだったが、地区住民が安心して暮らせるようお力添えをお願いしたい。
意見要望	殿下地区の防災有線放送がなくなるという話があるが、地区の一斉放送は存続してほしい。
調査結果	自治会等が設置している有線放送については、各地区にて維持管理をお願いしたい。災害や避難等の情報は、防災行政無線や防災気象情報メール、インターネット、テレビ、ラジオ等の多様な方法により発信していく。
意見要望	殿下地区は過疎化が進んでいる。農業をする人は少なくなり、山に入る人もほとんどおらず、荒れ放題となっている。農業、林業の環境整備を進めてほしい。
意見要望	今年の大雪の際、町内の水道が断水し、簡易水道課に毎日来てもらい水を供給していただいた。水道が復旧したのは1か月後だった。地区には高齢者が多く、行政の力がなければ住み続けることができない。今後とも当地区の支援をお願いしたい。
質問	去年、国の予算で鳥獣害対策のワイヤーメッシュの工事を行った。国の事業は去年で終わりとのことだが、今年度は補助はないのか。
回答	国の補助が終わると、市単独の事業で行う必要があるが、国の補助がなくなると事業をやめることが多い。事業を続けるためには、住民から強く要望してほしい。
調査結果	国・県の補助は継続されている。補助要件があるので市の有害鳥獣対策室まで問い合わせ願いたい。
質問	議会中の議員の行儀が悪い。途中退出するのは懲罰の対象にならないのか。
回答	懲罰の対象にはならないが、そのようなご意見があったことは真摯に受け止め会派の中でも指導していきたい。

「調査結果」とは、その場で回答できなかった質問について、議会報告会終了後、市の担当所属で調査した結果です。